





# 第44回 国際福祉機器展H.C.R.2017

## 「あいちロボット産業クラスター推進協議会」 出展内容

あいちロボット産業クラスター推進協議会は、昨年に引き続き、「第44回 国際福祉機器展 H.C.R.2017」に出展します。当協議会の取組紹介及び会員企業の製品をPR・出展しますので、ぜひご来場下さい。

出展者・連絡先	展示製品	
<p><b>アスカ(株)</b> 電話：0565-51-2755 担当：福西</p>	<p><b>WPAL-G –「歩こう」WPALは対麻痺の方の歩行補助ロボットです！–</b> WPALは車いすに乗ったまま装着し、立ち上がり、歩行して着座することができます。汎用タイプのWPAL-Gは身長155cmから180cmまで対応し、歩行パラメータの変更で利用者に適した歩行パターンを提供できます。リハビリ病院向けに臨床研究目的として販売中。</p>	
<p><b>(株)オリジン</b> 電話：0562-44-1615 担当：照井</p>	<p><b>密着型歩行補助装置「RE-Gait®」 – 足関節の動きをサポートする、小型・軽量の歩行補助装置 –</b> RE-Gaito®(リゲイト)は脳卒中等により歩行障害を呈した方が、歩行訓練をする際に装着し、足関節の底背屈動作を正常な歩行パターンへ自動補助する装置です。リハビリテーションの現場での使いやすさを重視し、小型軽量化とセッティングの簡素化を実現しました。</p>	
<p><b>新世代ロボット研究会</b> 電話:0565-52-3757 担当：築山</p>	<p><b>介護施設用 自動巡回見守りロボット「アイミーマ」 – 介護施設を自動巡回し、安心を見守ります –</b> 指示した走行経路に沿って自動巡回。天井に貼り付けたマークを認識して、現在地を把握。赤外線カメラにより、夜間も対応。人を認識して、ナースステーションに連絡。手元の端末と「アイミーマ」を通じて画面を見ながら会話が可能。段差・転倒・接触時に自動停止。</p>	
<p><b>(株)シンテックホズミ</b> 電話：0561-35-5745 担当：柴田</p>	<p><b>屋外移動支援モビリティ：Tecpo/テクポ – 行きたいところへ行ける幸せをサポート –</b> 電動アシスト機能付歩行車で、屋外移動時の歩行や荷物運搬の負担をモーター駆動で軽減します。本体速度や傾斜を検知し、速度を自動調整して、上り坂は楽に、下り坂はゆっくり、片傾斜勾配では谷側に下がることを抑制し、直進性を高めて進むことができます。</p>	 <p>2016年開発モデル。フレームはイメージです。</p>
<p><b>(株)メイク</b> 電話：0562-45-4680 担当：山田</p>	<p><b>M-station – 病院や介護施設の皆様に「大切な人を見守る安心」を提供します –</b> 患者・居住者のベッドサイドからの離床や転倒をイメージセンサーで検知し、ドップラーセンサーでバイタル（呼吸数・心拍数）を検知します。万一の事故や異常事態に素早く反応し、ご家族への安心と特に夜間の看護師・介護士の業務負担軽減に役立ちます。</p>	